**研究報告演題応募チェックリスト**

|  |
| --- |
| ＊演題申込をする前に、原稿をもう一度読み直し、各項目について遵守できているかどうかを確認してください。確認できた次項へ☑を記入してください。 |
| **発表者名** |
| 確認すべき事項 | チェック欄 |
| **【応募資格について】　※研究報告部門・実践報告部門共通** |
| ○演題申込者（発表者・看護職の共同研究者）は**当年度**兵庫県看護協会会員である |  |
| **【集録原稿について】** |  |
| ○原稿の内容は、他の学会や雑誌などの紙面で発表予定のもの（投稿中も含む）もしくはすでに発表されたものではない（施設内発表、および看護協会支部での発表は可） |  |
| ○「はじめに」で、今回の研究に取組んだ、背景、仮設、意義を述べている　　　　　　　　 |  |
| ○「目的」で、今回の研究で明らかにしたいことを述べている |  |
| ○「方法」で、今回の研究目的を達成するための対象, 調査方法, 分析方法などの研究方法を述べている |  |
| ○「倫理的配慮」で、倫理的に配慮されていること、また研究実施にあたって倫理委員会で承認を受けていることを述べている |  |
| ○「結果」で、今回の研究で明らかになった事実を述べている |  |
| ○「考察」で、得られた結果に基づき、研究の仮説、目的に対する解を文献引用しながら議論している |  |
| ○「結論」で、考察も含めて研究で明らかになった事実を簡潔にまとめている |  |
| ○原稿は、Ａ4用紙3枚（4,400字以内）に、演題募集要項の集録原稿作成方法に沿って作成している |  |
| ○略語は初出時に完全な用語を用いている |  |
| ○臨床で用いられている通称は使用しておらず、用語が正式な名称であることを確認している |  |
| ○本文、図表等は、白黒印刷で判別できる明瞭なものになっている |  |
| ○章立て記号の順番は「Ⅰ．→１．→１）→（１）→①→Ａ．→ａ．」となっている |  |
| ○原稿は、研究者以外の上司等の指導を受け、校正を済ませている |  |
| ○原稿は、発表者、共同研究者全員の氏名と所属を記載している |  |
| ○薬剤名は、商品名ではなく一般名を用いている |  |
| **【倫理的配慮について】** |
| ○対象者へ研究結果や実践報告の内容の公表などについて説明し、承諾を得ている |  |
| ○対象が特定できないよう配慮している。固有名詞（当院・当病棟を含む）を使っていない |  |
| ○研究への参加によって、対象者に不利益や負担が生じないよう配慮している |  |
| ○文献から図表や本文を引用する場合、著作権に配慮し出典を明らかにしている |  |
| ○既存の尺度を用いる場合、著作権に配慮し出典を明らかにしている |  |
| ○倫理委員会等の審査を受けている。または、看護部等の承認を得ている |  |
| ○利益相反の有無について明記している |  |
| **【演題申込書について】** |
| ○演題、キーワード、発表者と共同研究者の氏名・所属名は原稿と同じ記載になっている |  |
| ○口演・示説発表形式の最終決定は委員会が行うことを了承している |  |